

令和5年度 なんぷ～香房事業実績報告書

【就労継続支援（B型）事業】

第1 総括

令和5年度は、なんぷ～香房の新館部分が昨年3月に竣工し、4月に落成式及び森のパン屋のリニューアルオープンを実施するとともに、既設部分についても令和5年7月に改築工事が完了し、建物の引渡しを受け全館の供用が開始となるなど、大きな変革を迎える年度となりました。

特に、なんぷ～香房増・改築工事が完了したことでは、長年の懸案事項でありましたご利用者の増員による狭隘の状況については改善が図られるとともに、ご利用者の就労環境の向上と就労支援事業の更なる充実に繋がりました。

また、各種生産事業については、店舗がリニューアルオープンしたことにより、例年よりも来客者数が増加したことで売上が大幅に伸び、物価高騰などによる支出増の状況とはなりましたが、ご利用者へ支給する工賃額は目標を大きく上回る支給額となりました。

一方、新型コロナウイルスの集団感染事例が発生し、店舗の閉鎖に至ったことでは、感染症の発生及びまん延に対処するため、業務継続計画（BCP）の見直しや危機管理及び衛生・健康管理体制の再構築を進めるなど感染対策の一層の強化に努めました。

なお、令和5年度は以下の項目を重点に取り組みました。

1 森のパン屋リニューアルオープンの実施について

令和4年度より建設を進めておりましたなんぷ～香房森のパン屋を含めた新館部分が完成したことを受け、落成式を4月10日、翌11日に店舗のリニューアルオープンを実施しました。また、開店後は年間を通して生産体制の強化と魅力ある店舗運営に努めました。

2 事業所の改築工事の実施について

なんぷ～香房の既設部分の改築工事について、設計業者や施工業者と適宜打合せを行いながら7月14日に竣工し建物の全館引渡しを受けました。なお、引渡し後は適切な事業所の運用と管理に努めました。

3 生産事業の更なる推進について

目標工賃月額の支給に向けて、安定した収益の確保が必要であることから昨今の原料や資材、光熱水費等の値上げを踏まえて商品価格の見直しや各種節約節減に努めました。

また、効率かつ効果的な生産体制の確立に向け焼成窯と自動発酵機の設置について、社会福祉法人清水基金から次年度の補助金決定の採択を受けるなど導入に向けた事務手続きを進めました。

4 事故等のリスク管理について

ご利用者一人ひとりが安全に作業参加できる環境の構築を図るために、支援計画や個別支援ケース記録等に基づき適切な支援提供に努めました。特に、ご利用者の高齢化や就労支援において配慮が必要な方については、怪我などのリスクを十分に考慮した対応と必要に応じて関係機関と連携を図りながら包括的な支援に努めました。

5 新規ご利用者の獲得について

新規ご利用者の獲得に向けて、近隣の高等養護学校並びに相談支援事業所と連絡、連携に努めるとともに実習や見学等の受け入れを積極的に行うことで、高等養護学校の卒業生1名が利用開始に繋がりました。

6 人材確保及び育成の強化

生産活動における技術系専門職員の確保に向け製菓、調理師系の専門学校の訪問や求人チラシの配布などを行いました。また、既配置の職員に対して、知識や技術、資質の向上を目的として、就労支援事業の連携法人と製パン講習会を企画実施しました。

第2 運営組織（令和6年3月31日現在）

（1）職員配置状況（令和6年3月31日現在）

区分	所長	サビ管	地域支援係 (生活支援員)	生産就労係 (職業支援員等)	パート (職業支援員)	総務 (事務員)	計
男性	1	1	3 (2)	6			11
女性			5 (2)	2	4	1	12
計	1	1	8 (4)	8	4	1	23

※（ ）は兼務職員

第3 ご利用者の状況（令和6年3月31日現在）

（1）男女別状況

区分	利用者数
男性	22
女性	18
計	40

（2）年齢別

区分	～20 未満	20～ 29	30～ 39	40～ 49	50～ 59	60～ 69	70 以上	最高 年齢	最少 年齢	平均
男性	0	2	4	4	6	2	4	76歳	21歳	50.2歳
女性	2	0	1	2	5	5	3	75歳	18歳	53.9歳
計	2	2	5	6	11	7	7			52.1歳

（3）障がい別

区分	てんかん	自閉傾向	統合 失調症	身体 障がい	ダウン症	視覚 障がい	聴覚 障がい	内部疾患	体幹機能	強度行動 障がい	心因反応	その他
男性	2		4				2		1			
女性	2	1	2	2								
計	4	1	6	2			2		1			

（4）障害支援区分等（療育手帳）

区分	障がい程度				障害支援区分							合計
	A	B	無し	計	非該当	1	2	3	4	5	6	
男性	5	17		22	1	0	1	12	6	1	1	22
女性	4	14		18	1	0	2	8	5	1	1	18
計	9	31		40	2	0	3	20	11	2	2	40

第4 事業と運営実績

1 事業の内容

就労継続支援事業B型 定員35名（現員数40名～男性22名、女性18名）

ご利用者一人ひとりの意向や適性等も踏まえて、複雑・多様化する就労ニーズに対応して合理的配慮をもって支援を行いました。

- (1) 製パン事業 レギュラーパン製造、災害備蓄用パン製造、焼菓子の製造、受託製造
- (2) 珈琲焙煎事業 焙煎珈琲豆の製造販売、受託品販売
- (3) 配食事業 宅配弁当事業、町社協配食事業受託
- (4) 施設外実習 町内10ヵ所

2 運営実績

(1) 総務係

総務係は、事業所運営の庶務、会計、施設管理を行い、ご利用者への間接的な支援と経営管理を行いました。

項目	事業内容	具体的な内容
事業運営	事業運営の安定・強化	各サービスの基準を遵守した適切な訓練等給付費の請求事務を行うとともに、計画的な予算執行とご利用者に不利益とならない程度の経費節約に努めるなど事業の安定化と効率的な運営を推進しました。
	事業所の増・改築整備工事の実施	令和4年度に引き続き事業所の既設部分の改築工事を実施し、設計業者や施工業者と適宜打合せを行いながら7月14日に竣工しました。なお、引き渡し後は、適切な事業所の運用管理に努めました。
	事業所等の保全管理	既存事業所の修繕や改修が必要な箇所については、なんぷ～香房の改築工事に合わせて、設計業者や施工業者と調整のうえ修繕などの保全管理に努めました。また、引渡し後においても、不具合については施工業者へ報告し、適時対応を依頼しました。
	職員・ご利用者の健康管理	年2回（職員は年1回）、定期健康診断及び生活習慣病検診を実施するとともに、異常等があれば早期に通院等の対応を行いました。また、新型コロナウイルスの予防対策として、ご利用者の健康観察の強化及び必要に応じて抗原検査を実施するとともに、職員についても定期スクリーニング検査や消毒の徹底など集団感染の予防に努めました。
	人材確保及び育成・定着	製菓専門学校等へ訪問による求人活動と求人チラシの新聞折込をとおして人材の確保に努めました。また、現員に対してスキル向上を目的とした各種研修会への参加を促進しました。
	食事環境の向上	ご利用者が適時食事が摂れるよう、改築工事に合わせて食堂が拡張されたことで昼食時のご利用者の食事環境の向上が図られました。また、給食委託業者と連携し、衛生管理と感染症予防対策の徹底を図るなど、安心して食事ができる環境の構築に努めました。
	防災・防犯体制の整備	火災や自然災害を想定した避難訓練を計画的に実施するとともに、非常食やBCP等の見直しと更新、防犯体制などの点検をとおして、ご利用者が安心して活動に参加できるよう各種取り組みを推進しました。

(2) 地域支援係

地域支援係は、ご利用者の生活面や就労面（実習）等の支援を中心に支援を行うとともに、必要に応じて職場実習先やその他関係機関との連絡調整等を適宜行いました。

地域支援	権利擁護と虐待防止の徹底	職員会議等において、北海道障がい者条例、障害者虐待防止法、障害者差別解消等の関係法令を定期的に確認するとともに、ご利用者向けに研修会を企画実施しご利用者、職員の虐待に対する意識の向上に努めました。
	個別支援と就労支援体制の充実	個別支援計画に基づき、ご利用者及びご家族の意向を踏まえた適切な支援サービスの提供に努めました。また、定期的にあセスメントやモニタリングを行い、日常における現状や課題等を考慮して適宜支援内容の見直しや変更等を行いました。
	健康管理の推進と感染症対策	新型コロナウイルス等の感染症対策について、法人の行動指針やマニュアル等に基づいた適切な対応を推進するとともに、注意喚起文の発出をとおしてご利用者、職員の感染症に対する意識の向上を図りました。
	家族会の事務局支援	家族会と連携し各種なんぷ〜香房及びGHびあの事業が円滑に推進するように努めました。
	余暇活動と行事イベント等の推進	新型コロナウイルス等の感染症に配慮した中で、町外への買い物外出や旅行などを企画実施しました。また、季節に応じてハロウィンイベントや映画鑑賞、お菓子作りなどを行いました。
	ご利用者自治会の支援	ご利用者の希望や意向を尊重し、主体性に配慮した自治会運営となるよう側面からのアドバイスに努めました。

(3) 生産就労係

生産就労係は、授産事業を通してご利用者のスキルアップや就労に対する意識向上が図られる様に支援を行いました。

就労支援サービス	就労支援サービスの充実	各職員が共通認識をもって就労支援サービスの提供が出来るよう個別支援計画及び個別ケース録並びにモニタリング等を考慮した支援に努めました。
	障がいや高齢ご利用者の特性を踏まえた支援	ご利用者の障がい特性や年齢などに配慮した対応に努めるとともに、本人の状況に応じて他の福祉サービスの利用等の移行に向けた支援対応を行いました。
	施設外支援の強化	企業実習先等への訪問や実習終了後のフォローを強化し、ご利用者が安心して施設外実習に参加できるように努めました。
工賃向上	工賃額向上に向けた取り組み	感染症対策と生産事業の両立に努めることで、令和5年度の工賃月額平均を68,318円として配分を行いました。 また、生産性を高める取り組みとして、焼成窯と自動発酵機の設置について、社会福祉法人清水基金から次年度の補助金決定の採択を受け、導入に向けた事務手続き等を進めました。
	商品等の適正な販売の推進	店舗のリニューアルオープンに合わせて現商品の原価を再計算し、適正な販売価格となるよう変更を行うとともに、販売方法やパッケージなどの見直しを行いました。

工賃向上	商品等の宣伝方法の強化	制パンの商品価値を高める取り組みとして、原料の小麦を全商品道産小麦に切替を行いました。また、ネット等を活用したセール、商品宣伝等の強化に努めました。
衛生管理	HACCPの遵守	HACCPの衛生管理手法に基づき、効果的な衛生管理に努めることで食品の安全性を確保する取り組みを推進しました。
	感染症対策の徹底	就労支援事業が継続的に運用できるよう新型コロナウイルスを含む感染症予防対策について、法人職員行動指針やBCP等に基づき、状況に応じてご利用者の通所や店舗運営の可否を判断するとともに衛生用品等の備蓄、適正な使用に努めました。
授産事業	製パン事業	なんぷ〜香房新館の完成を受けて、店舗のリニューアルオープンを実施し、商品の陳列方法やメニュー、商品の仕様変更（全種：道産小麦）、価格帯の見直しなどを行いました。また、災害備蓄用パンについては、注文に応じて適正に対応しました。
	焼菓子事業	季節や地域性を考慮した企画・商品等の販売、製造に必要な機器及び器具等の整備を進めるとともに、増産体制に向け適正な職員配置に努めました。
	珈琲焙煎事業	新たなコーヒーマシンを設置し、飲料のメニュー追加やポップの見直しを行うなど効果的な販売に努めました。
	配食事業	日々の検食体制の徹底を図り必要に応じて、給食委託業者と連携を図りながら、製品の維持向上に努めました。
地域貢献	地域公益活動の推進	地域の感染状況を踏まえながら、可能な限り地域住民からのパン教室の要請や地域イベント等への商品提供等を行いました。

3 職員の研修、研究体制

○関係機関の主催する各研修会等の参加は次のとおりです。

研修事業名	参加者名	参加人数
道北・北海道知的障がい福祉協会	管理者、支援員	8名
その他	管理者、サビ管、支援員、事務員	7名

○事業所主催による各研修会は次のとおり実施しました。

研修名	開催回数	参加職員
内部研修会	10回	45名

4 年間行事実績

令和5年度の年間行事実績は、別紙1のとおりです。

主要事業等実施・計画概要報告書

【なんぷ～香房、グループホームびあ】

1、在籍利用者（3月31日現在） 就労継続支援B型 男性22名、女性18名 合計40名
 共同生活援助（びあ） 男性22名、女性19名 合計41名

2、事業実施概要

月 日	期 間	計 画 内 容
4月 1日 (土)		令和5年度辞令交付式・法人新任職員オリエンテーション なんぷ～香房虐待防止研修実施
10日 (月)		なんぷ～香房森のパン屋新館落成式・内覧会実施
11日 (火)		なんぷ～香房新店舗リニューアルオープン
	6日間	リニューアルオープンセール実施
13日 (木)		ご利用者・職員前期健康診断実施
22日 (土)		緑陽台歯科検診
24日 (月)		GH はるか避難訓練実施
27日 (木)		GH ひかり避難訓練実施
5月13日 (金)		消防設備点検実施 (GH えーる・GH はるか)
15日 (月)		帯広外出 (第1班) 実施
22日 (月)		法人決算監査・帯広外出 (第2班) 実施 GH えーる避難訓練実施
23日 (火)		GH あゆみ避難訓練実施
25日 (木)		備蓄パン工場避難訓練実施
26日 (金)		法人内部研修会 (新人職員フォローアップ研修 2名参加)
29日 (月)		帯広外出 (第3班) 実施
30日 (火)		南富良野高等学校1年生 (14名) 事業所見学
6月 5日 (月)		帯広外出 (第4班) 実施
14日 (水)		曹友会演奏会鑑賞
20日 (火)		GH らいふ避難訓練実施
22日 (木)		消防立入検査 (全 GH) 実施
23日 (金)	17日間	ご利用者、職員新型コロナウイルス感染発生に伴い感染拡大防止 対策実施及び感染者等健康観察実施
25日 (日)	10日間	店舗臨時休業
7月11日 (火)		なんぷ～香房増改築工事 法人検定
14日 (金)		なんぷ～香房増改築工事竣工 既存棟引き渡し
19日 (水)		道北パークゴルフ大会参加 (ご利用者11名)
25日 (火)	49日間	ご利用者 野瀬花代子さん富良野協会病院入院
27日 (木)		法人内部研修会 (一般職)
28日 (金)		消防設備点検実施 (香房・GH びあ)
29日 (土)		道北知的障がい福祉協会事業所説明会参加
31日 (月)		北都プロレス観戦 (ご利用者13名参加)

8月 3日 (木)		美深高等養護学校生徒施設見学 (男女各1名)
7日 (月)		新型コロナワクチン接種①
9日 (水)		GH ういんぐ避難訓練実施
23日 (水)		南富良野高校2年生 インターンシップ受入 (1名)
25日 (金)		法人定例監査
	17日間	ご利用者、職員新型コロナウイルス感染発生に伴い感染拡大防止対策実施及び感染者等健康観察期間実施
9月11日 (月)	14日間	新得高等支援学校鈴2年生 鈴木彩花さん体験実習開始
13日 (水)		消防設備点検実施 (香房)
20日 (水)		南富良野中学校職場体験実習受入 (1名) 胃がん検診実施 (ご利用者20名)
28日 (木)		新型コロナワクチン接種②
30日 (土)		道の駅感謝祭協力
17日 (火)	2日間	なんぷ～香房パン教室開催
30日 (土)		第2回道の駅南ふらの感謝祭協力
		生活支援員 敷馬 豪 退職
10月 1日 (日)		法人職員交流会実施
2日 (月)		新型コロナワクチン接種6回目②
7日 (土)		旭川福祉専門学校学校祭パン販売実施
16日 (月)	6日間	富良野外出 (16～18日、23～24日、27日)
17日 (火)	2日間	あすなる福祉会連携法人パン講習会開催 (～18日)
		店舗臨時休業 (～18日)
		ご利用者 野瀬花代子さん 退所
18日 (水)		エキノコックス検診実施
19日 (木)		GHはるか避難訓練実施
23日 (月)	2日間	インフルエンザ予防接種実施 (23日、30日)
24日 (火)		防災訓練実施 (水害想定)、GHあゆみ避難訓練実施
27日 (金)		GHらいふ避難訓練実施
30日 (月)		なんぷ～香房避難訓練実施
11月 2日 (木)		ご利用者後期健康診断実施
4日 (土)		富良野地域自立支援協議会就労部会まんまるフェスタパン販売実施
13日 (月)		法人内部研修会実施 (管理者向け労務研修会)
	5日間	富良野外出実施 (13日、15日、17日、22日、28日)
14日 (火)		すずらんの会ご利用者2名参加 (zoom)、婦人科検診実施
21日 (火)		法人内部研修会実施 (虐待防止研修)
28日 (火)		GHえーる避難訓練実施
12月 1日 (金)		GHあおば避難訓練実施
3日 (日)	7日間	障がい者週間記念事業
5日 (火)		障がい者週間記念事業 表敬訪問実施
		障がい者週間記念事業 障がい3事業所自治会役員座談会
7日 (木)	2日間	障がい者週間記念セール実施 (～8日)
	3日間	虐待防止研修会 (ご利用者向け ～9日)
		法人定例監査実施

9日(土)		新得高等支援学校学校祭パン販売実施
11日(月)		新型コロナワクチン接種7回目①
12日(火)		GH消防設備点検実施(ひかり、ういんぐ、らいふ)
14日(木)		普通救命講習実施(支援員1名参加)
15日(金)		クリスマス会実施
20日(水)		備蓄パン工場避難訓練実施
25日(月)		GHぴあ避難訓練実施
31日(日)		店舗臨時休業(～1月4日まで)、大晦日食事会
1月 1日(月)		新年食事会
5日(金)		店舗営業再開
23日(火)		法人内部研修会実施(コンプライアンス研修)
2月11日(日)	3日間	バレンタインデーセール(～12日・14日)
15日(木)		法人研究発表会
16日(金)		防災設備点検実施(香房・備蓄・あおば・ぴあ・あゆみ)
22日(木)		GHあゆみ避難訓練実施
26日(月)		GHういんぐ避難訓練実施
27日(火)		GHらいふ避難訓練実施
28日(水)	3日間	ご利用者 池田涼子さん 富良野協会病院入院(～3/1)
3月 7日(木)		法人定例監査実施
10日(日)		余暇活動(映画観賞会)実施
11日(月)		消防設備点検実施(店舗)
12日(火)		消防設備点検実施(備蓄)
15日(金)		法人内部研修会実施(新任職員フォローアップ研修)
25日(月)	2日間	令和5年度ご利用者旅行(第1班)実施
		新規ご利用者 鈴木彩花さん 利用開始
26日(火)		GHはるか避難訓練実施
27日(水)	3日間	中札内高等養護学校2年生 田邊彩さん 体験実習
28日(木)		GHぴあ避難訓練実施
31日(日)		棚卸し